

## 関西支部シニア会第13期（2018年度）活動計画

### 1. 運営基本方針（シニア会活動の理念）

- (1) 会員相互の親睦と情報交流を促進する。
- (2) シニアの経験・技術・知恵を活用し、教育機関、学生、企業、技術者を支援する。
- (3) 関西支部の活動に協力し、その発展に寄与する。

これらの活動を通じて、会員のシニアライフの充実と社会への貢献を目指す。

### 2. 2018年度(H30)運営方針

- (1) シニアによる社会貢献の一環として、小学生のための理科工作教室開催、学生との交流、大学・高専への講師の派遣、企業に対する技術・経営支援を実施し、シニアの技術・知見の伝承を図る。
- (2) シニアの相互交流と社会見聞を深めるため、情報交流サロン、特徴ある技術を有する企業見学、機械・産業遺産ツアー、研修キャラバンを開催する。
- (3) シニア会を永続・発展させるために、諸活動の意義を各方面に広く理解いただくことを通じて、諸行事への参加を促し、次代を担う会員の増強を図る。

### 3. 2018年度(H30)活動計画

#### 3.1 シニア会総会・運営委員会

- ①シニア会総会；年度の活動結果ならびに次年度の計画について報告し決定する。  
付帯行事として講演会、懇親会を開催する。
  - ・2019年(H31)3月4日(月)（予定）に第13期総会を開催する。
  - ・第12期総会の決定に基づき、第13期の活動を開始する。
- ②運営委員会；
  - ・2ヶ月に1回を目途に運営委員会を開催する。必要があれば臨時運営委員会を開催する。

#### 3.2 社会貢献活動

##### ①理科工作教室の実施

理科やものづくりに興味を持つ小学生を支援し、理科好き児童の育成に貢献するため、親子の理科工作教室と理科特別授業を継続実施する。前者の開催規模としては、

- ・回数：4月～12月に22会場・39教室(25テーマ)程度、新規テーマも積極的に取り入れる。
- ・規模：1会場につき1～7教室／1日間、児童数 10～12人／教室
- ・ジュニア会友制度について保護者に紹介し、ジュニア会友増員に貢献する。

内容は、学校のカリキュラムを補い、児童の理科への興味を維持・強化できる内容とする。また、後者の理科特別授業については、地方自治体から要請がある場合は、講師を派遣し理科教育の充実に貢献する。現時点では大阪市からの要請を受け8校・2テーマをエントリーしており、理科単元に合わせて開催する。

##### ②関西支部、学生会に対する支援

- ・関西学生会卒研発表講演会のコメンテータとしてシニアの派遣依頼に協力する。
- ・学生会との交流を兼ね、シニアによる講演（シニアの経験を伝える講演など）やグループでのフリートーク会等を開催する。
- ・支部の要請に応じて講習会や講演会への講師の派遣に努める。

##### ③大学・高専への非常勤講師の紹介

- ・大学・高専等教育機関からの要請に基づき、非常勤講師、特別講義・特別講演の講師、学生のグループ研究活動支援者等の派遣を推進する。

#### ④企業に対する技術・経営支援

- ・企業技術者に対する社内教育では、計画済みの専門分野については企業からの依頼に応じて引続き実施する。
- ・他の専門分野に関しては運営委員からの提案があれば検討・計画する。
- ・関西のものづくり企業からの要望があればシニアによる個別の支援活動を継続する。
- ・企業支援に関わる活動は、関西支部ホームページ(HP)への掲載を継続するとともに、適宜ダイレクトメール等により PR し、企業からの要請に対応する。
- ・企業を支援する希望者の人材を登録し、データベースとして活用する。

#### ⑤技術伝承

- ・上記支援活動は技術伝承の一環であると考えるが、加えて、シニア会諸行事の講演資料などを精査・選択し、Web の閲覧資料を蓄積する。

### 3.3 会員交流活動

#### ①情報交流サロン

- ・年3回程度開催し、シニア会員の有する技術を提供し相互の懇親を深める。
- ・会員から順次話題提供をお願いする。

#### ②特徴ある技術を有する中堅企業見学会

- ・年1～2回開催し、シニア会員との交流、懇親を深める。

#### ③機械・産業遺産ツアー

- ・近畿の機械や産業遺産を対象に、年1～2回程度開催する。
- ・シニア会に相応しい見学先を選ぶため近畿産業考古学会とも連携する。

#### ④研修キャラバン

- ・会員相互の親睦と企業見学など社会見聞を深めるため、年1回開催する。

### 3.4 会員増強活動

入会資格のある学会員（55 歳以上）および定年退職される学会員に、シニア会の活動および特典などを紹介し、入会を促すために下記の活動を行う。

#### ①情報発信

- ・会員の増強には多数の現会員が諸活動の意義と魅力を理解し、参加することが基本であり、それが未加入の関西支部会員に伝わるのが肝要である。
- ・この目的のために、諸活動の紹介・案内に加えて活動の結果などを、会員だけでなく関西支部の関係各位に情報提供する。
- ・情報提供の手段については、Webの利用に加えて、新たに「シニア会便り」等を新設して関西支部全体に配布・PRすることを検討する。

#### ②関西支部会員の意見聴取

- ・55歳以上の関西支部会員に対して、シニア会に対する意見と入会の意思を問うアンケート調査を実施する。
- ・アンケートの結果等を踏まえて、現在の活動の在り方を見直すとともに将来に向けての構想を練る。